

防災セミナー コース一覧

日本赤十字社大阪府支部
令和7年4月1日現在

※事前に電話（06-6943-0709）で日程調整をお願いします。

	コースNo	コース名	時間	受講対象	内容	費用	その他
1 講義	1-1	災害への備え (地震・津波)	60分	高校生以上	<ul style="list-style-type: none"> ・地震、津波災害とは ・地震、津波災害からいのちを守る ・暮らしをつなぐ 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導員派遣費 5,000円／指導員1人 ・受講費 冊子220円／受講者1人 ・受講証（希望制） 100円／受講者30人／講習回数 	<ul style="list-style-type: none"> ・要：パソコン（USBが使用できるもの）、プロジェクター、スクリーン ・要：教材の運搬（教材郵送希望の場合は郵送料着払で対応可） ・受講者数 15名以上
	1-2	災害への備え (大雨・土砂・高潮)	60分	高校生以上	<ul style="list-style-type: none"> ・大雨、土砂災害とは ・大雨、土砂災害からいのちを守る ・暮らしをつなぐ 	<ul style="list-style-type: none"> ・指導員派遣費 5,000円／指導員1人 ・受講費 冊子220円／受講者1人 ・受講証（希望制） 100円／受講者30人／講習回数 	<ul style="list-style-type: none"> ・要：パソコン（USBが使用できるもの）、プロジェクター、スクリーン ・要：教材の運搬（教材郵送希望の場合は郵送料着払で対応可） ・受講者数 15名以上
2 実技	2-1	災害エスノグラフィー	60分	高校生以上	読み物をとおして災害を追体験することで、災害の全体像を理解し、次々変化する災害時の状況に備える。	<ul style="list-style-type: none"> ・指導員派遣費 5,000円／指導員1人 ・受講費 無料 ・受講証（希望制） 100円／受講者30人／講習回数 	<ul style="list-style-type: none"> ・要：パソコン（USBが使用できるもの）、プロジェクター、スクリーン ・要：資料の印刷（参加者数分） ・受講者数 15名以上30名以内
	2-2	DIG 災害図上訓練	120分	高校生以上	地域の防災マップの作成を通じ、防災上の資源や危険個所を把握・理解し、個人や地域での備えについて考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・指導員派遣費 5,000円／指導員1人 ・受講費 60円／受講者1人 ・受講証（希望制） 100円／受講者30人／講習回数 	<ul style="list-style-type: none"> ・要：パソコン（USBが使用できるもの）、プロジェクター、スクリーン ・要：教材の運搬 使用する地図の作成 ・受講者数 15名以上30名以内
	2-3	KAG 家具安全対策ゲーム	30分	高校生以上	部屋の平面図を描くゲームをとおして、家具の安全対策や避難経路の確保を確認し、在宅避難に備える。	<ul style="list-style-type: none"> ・指導員派遣費 5,000円／指導員1人 ・受講費 無料 ・受講証（希望制） 100円／受講者30人／講習回数 	<ul style="list-style-type: none"> ・要：パソコン（USBが使用できるもの）、プロジェクター、スクリーン ・要：配布資料 人数分コピー ・受講者数 15名以上
	2-4	ひなんじょたいけん	90分	高校生以上	避難所をつくるカードゲームを通して、避難所での「自助」「共助」の向上について考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・指導員派遣費 5,000円／指導員1人 ・受講費 無料 ・受講証（希望制） 100円／受講者30人／講習回数 	<ul style="list-style-type: none"> ・要：パソコン（USBが使用できるもの）、プロジェクター、スクリーン ・要：教材の運搬 A3用紙 2枚×グループ数 ・受講者数 15名以上30名以内
	2-5	おうちのキケン	45分	小学 高学年	地震が起きた時の「おうちのキケン」を見つけることで、自分とおうちの人の大切ないのちを守ための家具の安全について考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・指導員派遣費 5,000円／指導員1人 ・受講費 無料 ・受講証（希望制） 100円／受講者30人／講習回数 	<ul style="list-style-type: none"> ・要：パソコン（USBが使用できるもの）、プロジェクター、スクリーン ・要：配布資料 人数分コピー ・受講者数 15名以上